

新機種紹介 機関誌編集委員会

▶ 〈02〉 掘削機械

24-〈02〉-09	コベルコ建機 油圧ショベル（後方超小旋回型） SK26SR-7, SK28SR-7	'24.10 発売 モデルチェンジ
------------	---	----------------------

2.6/2.8トンクラスの後方超小旋回型ミニショベルである。「SK28SR-7」は従来機「SK28SR-6」のフルモデルチェンジ機であり、掘削作業性やオペレーターの使いやすさ、快適さを向上するためエンジンの出力アップや動安定性の改善、各種装備の充実をはかっている。

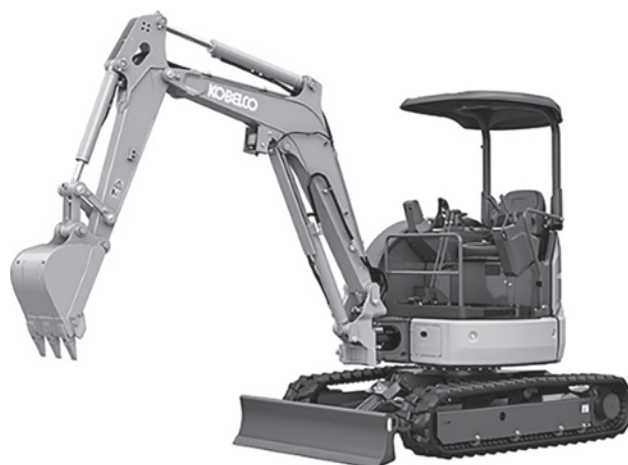
「SK26SR-7」は「SK28SR-7」をベースに、オプションを装備しても3tダンプで輸送できるように新たに開発し、コンパクトさと使いやすさを両立している。

両機種共通の特長として、アイドリング中にエンジン回転数を自動的に低回転にする「オートデセル機能」を標準搭載し待機中の燃料消費を削減している。また、盗難などの被害予防のため、エンジン始動時のパスワード入力設定機能を追加したことに加え3.5インチカラーモニタの標準装備、エアコン吹き出し口の増設などインテリア装備を充実させている。さらにダイヤル式アクセルレバーや操作レバーレイアウトの見直し、新形状のドーザレバーの採用により操作性を向上している。エンジン冷却システム「iNDR（アイ・エヌ・ディー・アール）」を引き続き採用し、防塵・メンテナンス性・低騒音性を実現している。これまでオプションであった稼働機管理システム「MERiT」を標準搭載している。加えて、ワンタッチで格納できるクレーンフックを採用している（ハイリーチクレーン仕様）。

オプションとしてカメラで人を検知して機械を停止する衝突軽減装置「OmniEye®」を設定している。ドライブレコーダを装備するとともに人の形を検知するので識別用ベスト等の特別な装備は不要であり、リスク対策と作業効率を両立している。



写真—1 コベルコ SK26SR-7 油圧ショベル（キャブ仕様）



写真—2 コベルコ SK28SR-7 油圧ショベル（キャノピ仕様）

表—1 SK26SR-7/SK28SR-7 の主な仕様

（キャノピ・ゴムクローラ仕様）	SK26SR-7	SK28SR-7
標準バケット容量（山積）（m ³ ）	0.07	
機械質量（t）	2.38	2.86
定格出力（kW/min ⁻¹ ）	17.9/2,400（ファン付き）	
最大掘削半径（m）	4.77	4.84
最大掘削深さ（m）	2.54	2.59
最大掘削高さ（m）	4.25	4.48
最大ダンプ高さ（m）	2.85	3.09
旋回速度（min ⁻¹ ）	7.9	8.2
走行速度 1速/2速（km/h）	2.6/4.4	2.1/3.8
登坂能力（%）	58	
標準シュー幅（m）	0.25	0.3
全長×全幅×全高（m）	4.19× 1.55× 2.44	4.51× 1.55× 2.51
価格（税抜き）（百万円）	5.614	5.814

問合せ先：コベルコ建機コーポレートコミュニケーショングループ
〒141-8626 東京都品川区北品川5丁目5番15号
（大崎ブライトコア 5F）